

医療機関の承認・指定状況等

(令和8年4月1日現在)

入院基本料(特定機能病院入院基本料)

一般病棟	7対1入院基本料
精神病棟	13 対1入院基本料

入院時食事療養実施状況	有
基準寝具設備実施状況	有
病衣貸与	無

法令による医療機関の指定等

法令による指定及び受託医療機関	指定年月日	
法令による医療機関の指定	昭和23年10月27日	
労働者災害補償保険法による医療機関	昭和23年11月 1日	
(児童福祉法)	(育成医療)	(昭和30年 3月30日)
(身体障害者福祉法)	(更生医療)	(昭和30年 3月30日)
被爆者援護法	認定医療	昭和33年 2月17日
(精神保健法による医療機関)		(昭和34年 4月 6日)
母子保健法	養育医療	昭和34年 4月26日
戦傷病者特別援護法医療機関		昭和38年11月 1日
被爆者援護法	一般医療(医)	昭和43年 7月 1日
消防法による救急医療(救急病院・診療所)		昭和53年12月 2日
生活保護法による医療機関		昭和56年 5月 1日
臨床修練指定病院		昭和63年 3月29日
(健康保険法による【特定承認】保険医療機関)		(平成 4年 8月 1日)
(国民健康保険法による【特定承認】療養取扱機関)		(平成 4年 8月 1日)
特定機能病院の承認		平成 7年 4月 1日
災害拠点病院		平成 8年12月27日
結核予防法による医療機関		平成15年10月 1日
被爆者援護法	一般医療(歯)	平成15年10月 1日
救命救急センター		平成18年 8月 1日
障害者総合支援法による精神通院医療		平成19年 2月 1日
障害者総合支援法による更生医療・育成医療		平成19年 3月 1日
都道府県がん診療連携拠点病院		平成20年 2月 8日
福岡県総合周産期母子医療センター		平成20年 3月18日
中国残留邦人等支援法		平成20年 4月 1日
小児がん拠点病院		平成25年 2月 8日
小児救命救急センター		平成25年 5月 1日
難病の患者に対する医療等に関する法律による指定医療機関		平成27年 1月 1日
児童福祉法による指定小児慢性特定疾病医療機関		平成27年 1月 1日
臨床教授等指定病院		平成27年 1月 9日
造血幹細胞移植推進拠点病院の指定		平成27年 8月 7日
臨床研究中核病院の承認		平成28年 1月27日
がんゲノム医療中核拠点病院の指定		平成30年 2月16日
原子力災害拠点病院		平成30年 3月30日
難病診療連携拠点病院		令和 元年12月 1日
福岡県てんかん支援拠点病院		令和 5年 1月23日

小児慢性特定疾病

悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患
慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病
糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患
免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群		皮膚疾患群
骨系統疾患	脈管系疾患	

先進医療

先進医療の名称	承認年月日
ウイルスに起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断(PCR法)	平成29年 3月 1日
周期期デュルバルマブ静脈内投与療法	令和 2年 4月 1日
細菌又は真菌に起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断(PCR法)	令和 3年 2月 1日
S-1 内服投与並びにバクリタキセル静脈内及び腹腔内投与の併用療法	令和 3年 4月 1日
シクロホスファミド静脈内投与療法成人T細胞白血病	令和 3年 6月 1日
術前のゲムシタピン静脈内投与およびナブーバクリタキセル静脈内投与の併用療法	令和 4年11月 1日
生体肝移植術 切除が不可能な肝門部胆管がん	令和 5年 3月 1日
生体肝移植術 切除が不可能な転移性肝がん	令和 6年 1月 1日
反復経頭蓋磁気刺激療法 うつ病	令和 6年 8月 1日
抗ネオセルフβ2グリコプロテインⅠ複合体抗体検査	令和 7年 8月 1日

臓器移植施設の承認状況

腎 臓 移 植	平成 7 年 6 月 3 日
脾 臓 移 植	平成11年 2 月15 日
小 腸 移 植	平成11年12月24 日
肝 臓 移 植	平成12年 5 月22 日
心 臓 移 植	平成15年 6 月 2 日
小児心臓移植	令和 2 年 5 月26 日

先天性血液凝固因子障害等治療研究事業

先天性血液凝固因子欠乏症
血液凝固因子製剤の投与に起因する HIV 感染症

肝炎治療費助成事業

B型慢性活動性肝炎に対するインターフェロン治療
B型慢性肝疾患に対する核酸アナログ製剤治療
C型慢性肝疾患の根治を目的としたインターフェロン治療
C型慢性肝疾患の根治を目的としたインターフェロンフリー治療

特定医療

1～110は平成27年1月から、111～306は同年7月から、307～330は平成29年4月から、331は平成30年4月から、332～333は令和元年7月から、334～338は令和3年11月から、339～341は令和5年4月から、342～348は令和7年4月から医療費助成を開始

1 球脊髄性筋萎縮症	88 慢性血栓塞栓性肺高血圧症	175 ウィーバー症候群	262 原発性高カイロミクロン血症
2 筋萎縮性側索硬化症	89 リンパ管筋腫症	176 コフィン・ローリー症候群	263 脳腫黄色腫症
3 脊髄性筋萎縮症	90 網膜色素変性症	177 ジュベール症候群関連疾患	264 無βリボタンパク血症
4 原発性側索硬化症	91 バッド・キアリ症候群	178 モワット・ウィルソン症候群	265 脂肪萎縮症
5 進行性核上性麻痺	92 特発性門脈圧亢進症	179 ウィリアムズ症候群	266 家族性地中海熱
6 バーキンソン病	93 原発性胆汁性胆管炎	180 ATR-X症候群	267 高IgD症候群
7 大脳皮質基底核変性症	94 原発性硬化性胆管炎	181 クルーゾン症候群	268 中條・西村症候群
8 ハンチントン病	95 自己免疫性肝炎	182 アペール症候群	269 化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群
9 神経有棘赤血球症	96 クローン病	183 ファイファー症候群	270 慢性再発性多発性骨髄炎
10 シャルコー・マリー・トゥース病	97 潰瘍性大腸炎	184 アントレー・ピクスラー症候群	271 強直性脊椎炎
11 重症筋無力症	98 好酸球性消化管疾患	185 コフィン・シリズ症候群	272 進行性骨化性線維異形成症
12 先天性筋無力症候群	99 慢性特発性偽性腸閉塞症	186 ロスモンドトムソン症候群	273 肋骨異常を伴う先天性側弯症
13 多発性硬化症／視神経脊髄炎	100 巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	187 歌舞伎症候群	274 骨形成不全症
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多発性運動ニューロパチー	101 腸管神経節細胞減少症	188 多脾症候群	275 タナトフォリック骨異形成症
15 封入体筋炎	102 ルピンシュタイン・ティビ症候群	189 無脾症候群	276 軟骨無形成症
16 クロウ・深瀬症候群	103 CFC症候群	190 鯉耳腎症候群	277 リンパ管腫症／ゴーハム病
17 多系統萎縮症	104 コステロ症候群	191 ウェルナー症候群	278 巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)
18 脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	105 チャージ症候群	192 コケイン症候群	279 巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)
19 ライソゾーム病	106 クリオピリン関連周期熱症候群	193 プラダー・ウィリ症候群	280 巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)
20 副腎白質ジストロフィー	107 若年性特発性関節炎	194 ソース症候群	281 クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群
21 ミトコンドリア病	108 TNF受容体関連周期性症候群	195 スーナン症候群	282 先天性赤血球形成異常性貧血
22 もやもや病	109 非典型性溶血性尿毒症候群	196 ヤング・シンブロン症候群	283 後天性赤芽球癆
23 プリオン病	110 ブラウ症候群	197 1p36欠失症候群	284 ダイアモンド・ブラックファン貧血
24 亜急性硬化性全脳炎	111 先天性ミオパチー	198 4p欠失症候群	285 ファンコニ貧血
25 進行性多変性白質脳症	112 マリネスコ・シェーグレン症候群	199 5p欠失症候群	286 遺伝性鉄芽球性貧血
26 HTLV-1関連脊髄症	113 筋ジストロフィー	200 第14番染色体父親性ダイソミー症候群	287 エプスタイン症候群
27 特発性基底核石灰化症	114 非ジストロフィー性ミオトニー症候群	201 アンジェルマン症候群	288 自己免疫性後天性凝固因子欠乏症
28 全身性アミロイドーシス	115 遺伝性周期性四肢麻痺	202 スミス・マギニス症候群	289 クロンカイト・カナダ症候群
29 ウルリッヒ病	116 アトピー性脊髄炎	203 22q11.2欠失症候群	290 非特異性多発性小腸潰瘍症
30 遠位型ミオパチー	117 脊髄空洞症	204 エマヌエル症候群	291 ヒルシュスプリング病(全結腸又は小腸型)
31 ベスレムミオパチー	118 脊髄髄膜瘤	205 脆弱X症候群関連疾患	292 総排泄腔反症
32 自己食空腔性ミオパチー	119 アイザックス症候群	206 脆弱X症候群	293 総排泄腔遺残
33 シュワルツ・ヤンベル症候群	120 遺伝性ジストニア	207 修動脈幹遺残症	294 先天性横隔膜ヘルニア
34 神経線維腫症	121 脳内鉄沈着神経変性症	208 修正大血管転位症	295 乳幼児肝巨大血管腫
35 天疱瘡	122 脳表ヘモジデリン沈着症	209 完全大血管転位症	296 胆道閉鎖症
36 表皮水疱症	123 HTRA1関連脳小血管病	210 単心室症	297 アラジール症候群
37 膿疱性乾癬(汎発型)	124 皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	211 左心低形成症候群	298 遺伝性腓炎
38 スティーヴンス・ジョンソン症候群	125 神経軸索スフェア形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	212 三尖弁閉鎖症	299 囊胞性線維症
39 中毒性表皮壊死症	126 ベリー病	213 心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	300 IgG4関連疾患
40 高安静脈炎	127 前頭側頭葉変性症	214 心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	301 黄斑ジストロフィー
41 巨細胞性動脈炎	128 ビッカースタッフ脳幹脳炎	215 ファロー四徴症	302 レーベル遺伝性視神経症
42 結節性多発動脈炎	129 痙攣重積型(二相性)急性脳症	216 両大血管右室起始症	303 アッシャー症候群
43 顕微鏡的多発血管炎	130 先天性無痛無汗症	217 エプスタイン病	304 若年発症型両側性感音難聴
44 多発血管炎性肉芽腫症	131 アレキサンダー病	218 アルポート症候群	305 遅発性内リンパ水腫
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	132 先天性核上性球麻痺	219 ギャロウェイ・モウト症候群	306 好酸球性副鼻腔炎
46 悪性関節リウマチ	133 メビウス症候群	220 急速進行性糸球体腎炎	307 カナバン病
47 バージャー病	134 中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	221 抗糸球体基底膜腎炎	308 進行性白質脳症
48 原発性抗リン脂質抗体症候群	135 アイカルディ症候群	222 一次性ネフロローゼ症候群	309 進行性ミオクローヌステんかん
49 全身性エリテマトーデス	136 片側巨脳症	223 一次性膜性増殖性糸球体腎炎	310 先天異常症候群
50 皮膚筋炎／多発性筋炎	137 限局性皮質異形成	224 紫斑病性腎炎	311 先天性三尖弁狭窄症
51 全身性強皮症	138 神経細胞移動異常症	225 先天性腎性尿崩症	312 先天性僧帽弁狭窄症
52 混合性結合組織病	139 先天性大脳白質形成不全症	226 間質性膀胱炎(ハンナ型)	313 先天性肺静脈狭窄症
53 シェーグレン症候群	140 ドラベ症候群	227 オスラー病	314 左肺動脈右肺動脈起始症
54 成人発症スチル病	141 海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	228 閉塞性細気管支炎	315 ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/LMX1B関連腎症
55 再発性多発乾癬炎	142 ミオクロニー欠伸てんかん	229 肺動脈白症(自己免疫性又は先天性)	316 カルニチン回路異常症
56 ペーチェット病	143 ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	230 肺動脈低換気症候群	317 三頭筋欠損症
57 特発性拡張型心筋症	144 レノックス・ガストー症候群	231 α1-アンチトリプシン欠乏症	318 シトリン欠損症
58 肥大型心筋症	145 ウェスト症候群	232 カーニー複合	319 セピアブテリン還元酵素(SR)欠損症
59 拘束型心筋症	146 大田原症候群	233 ウォルフラム症候群	320 先天性グリコシルホスファジリノシドール(GPI)欠損症
60 再生不良性貧血	147 早期ミオクロニー脳症	234 ベルオキソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	321 非ケトーシス型高グリシン血症
61 自己免疫性溶血性貧血	148 遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	235 副甲状腺機能低下症	322 β-ケトチオラーゼ欠損症
62 発作性夜間ヘモグロビン尿症	149 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	236 偽性副甲状腺機能低下症	323 芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症
63 免疫性血小板減少症	150 環状20番染色体体症候群	237 副腎皮質刺激ホルモン不応症	324 メチルグルタコン酸尿症
64 血栓性血小板減少性紫斑病	151 ラスムッセン脳炎	238 ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	325 遺伝性自己炎症疾患
65 原発性免疫不全症候群	152 PCDH19関連症候群	239 ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	326 大理石骨病
66 IgA腎症	153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎	240 フェニルケトン尿症	327 特発性血栓性(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)
67 多発性嚢胞腎	154 睡眠時呼吸障害を示す発達性てんかん性脳症及びてんかん性脳症	241 高チロシン血症1型	328 前眼部形成異常
68 黄色靱帯骨化症	155 ランドウ・クレフナー症候群	242 高チロシン血症2型	329 無虹彩症
69 後縦靱帯骨化症	156 レット症候群	243 高チロシン血症3型	330 先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症
70 広範脊椎管狭窄症	157 スタージ・ウェーバー症候群	244 メーブルシロップ尿症	331 特異性多中心性キャッスルマン病
71 特発性大腿骨頭壊死症	158 結節性硬化症	245 プロピオン酸血症	332 膠様滴状角膜ジストロフィー
72 下垂体性ADH分泌異常症	159 色素性乾皮症	246 メチルマロン酸血症	333 ハッチンソン・ギルフォード症候群
73 下垂体性TSH分泌亢進症	160 先天性魚鱗癬	247 イソ吉草酸血症	334 脳クレアチニン欠乏症候群
74 下垂体性PRL分泌亢進症	161 家族性良性慢性天疱瘡	248 グルコーストランスポート-1欠損症	335 ネフロノ病
75 クッシング病	162 類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	249 グルタル酸血症1型	336 家族性低βリボタンパク血症1(ホモ接合体)
76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	163 特発性後天性全身性無汗症	250 グルタル酸血症2型	337 ホモシチン尿症
77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	164 眼皮皮膚皮症	251 尿素サイクル異常症	338 進行性家族性肝内胆汁うっ滞症
78 下垂体前葉機能低下症	165 肥厚性皮膚骨膜炎	252 リジン尿性蛋白不耐症	339 MECP2重複症候群
79 家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	166 弾性線維性仮性黄色腫	253 先天性葉酸吸収不全	340 線毛機能不全症候群(カルタゲナー症候群を含む。)
80 甲状腺ホルモン不応症	167 マルファン症候群/ロイス・ディーツ症候群	254 ボルフィリン症	341 TRPV4異常症
81 先天性副腎皮質酵素欠損症	168 エーラス・ダンロス症候群	255 複合カルボキシル-ゼ欠損症	342 LMNB1関連大脳白質脳症
82 先天性副腎低形成症	169 メンケス病	256 筋型糖原病	343 PURA関連神経発達異常症
83 アジノ病	170 オクシビタル・ホーン症候群	257 肝型糖原病	344 極長鎖アシル-CoA脱水素酵素欠損症
84 サルコイドーシス	171 ウィルソン病	258 ガラクトース-1-リン酸グリシトランスフェラーゼ欠損症	345 乳児発症STING関連血管炎
85 特発性間質性肺炎	172 低ホスファターゼ症	259 レシチンコレステロールアシトランスフェラーゼ欠損症	346 原発性肝外門脈閉塞症
86 肺動脈性肺高血圧症	173 VATER症候群	260 シトステロール血症	347 出血性線溶異常症
87 肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	174 那須・ハコラ病	261 タンジール病	348 ロウ症候群

施設基準の承認状況

本院は次の施設基準の承認を受けています。

(令和8年4月1日現在)

基本診療料の施設基準等	
入院基本料の施設基準等	特定機能病院入院基本料（一般病棟7対1）
	特定機能病院入院基本料（精神病棟13対1）
	情報通信機器を用いた診療
	医療DX推進体制整備加算6
	入院栄養管理体制加算
	救急医療管理加算1・2
	超急性期脳卒中加算
	診療録管理体制加算1
	医師事務作業補助体制加算2（20対1）
	急性期看護補助体制加算50対1
	夜間100対1急性期看護補助体制加算
	夜間看護体制加算（夜間100対1急性期看護補助体制加算に対する加算）
	看護補助体制充実加算2
	看護職員夜間配置加算12対11
	看護補助加算2（精神科病棟のみ）
	療養環境加算
	重症者等療養環境特別加算
	無菌治療室管理加算2
	放射線治療病室管理加算（治療用放射性同位元素）
	放射線治療病室管理加算（密封小線源）
	緩和ケア診療加算
	精神科身体合併症管理加算
	精神科リエゾンチーム加算
	摂食障害入院医療管理加算
	栄養サポートチーム加算
	歯科医師連携加算（栄養サポートチーム加算の加算）
	医療安全対策加算1
	感染対策向上加算1
	指導強化加算（感染対策向上加算1の加算）
	抗菌薬適正使用体制加算（感染対策向上加算1の加算）
	患者サポート体制充実加算
	重症患者初期支援充実加算
	褥瘡ハイリスク患者ケア加算
	ハイリスク妊娠管理加算
	ハイリスク分娩等管理加算（ハイリスク分娩管理加算）
	術後疼痛管理チーム加算
	後発医薬品使用体制加算1
	病棟薬剤業務実施加算1・2
	薬剤業務向上加算
	データ提出加算2のイ
	入退院支援加算1・3
	入院時支援加算
	地域連携診療計画加算（入退院支援加算1の加算）
	総合機能評価加算（入退院支援加算1の加算）
	せん妄ハイリスク患者ケア加算
	精神疾患診療体制加算
	精神科急性期医師配置加算
	地域医療体制確保加算
特定入院料の施設基準等	救命救急入院料1（CCU病棟）
	救命救急入院料3（ハイケア病棟）
	救命救急入院料4（救命ICU）
	精神疾患診断治療初回加算
	救急体制充実加算2
	小児加算（救命救急入院料の加算）
	早期栄養介入管理加算（救命救急入院料の加算）
	特定集中治療室管理料1
	小児加算（特定集中治療室管理料の加算）
	総合周産期特定集中治療室管理料（母体・胎児集中治療室管理料）
	総合周産期特定集中治療室管理料（新生児集中治療室管理料）
	新生児治療回復室入院医療管理料
	小児入院医療管理料1
	小児入院医療管理料1・注2
	無菌治療管理加算（小児入院医療管理料1の加算）
	養育支援体制加算（小児入院医療管理料1の加算）
	短期滞在手術等基本料1

特掲診療料の施設基準等	
医学管理等	外来栄養食事指導料1注3
	遠隔モニタリング加算（心臓ペースメーカー指導管理料）
	腎代替療法実績加算（慢性維持透析患者外来医学管理料の加算）
	糖尿病合併症管理料
	がん性疼痛緩和指導管理料
	難治性がん性疼痛緩和指導管理加算（がん性疼痛緩和指導管理料の加算）
	がん患者指導管理料イ・ロ・ハ・ニ
	移植後患者指導管理料（臓器移植後の場合）
	移植後患者指導管理料（造血幹細胞移植後の場合）
	糖尿病透析予防指導管理料
	小児運動器疾患指導管理料
	乳腺炎重症化予防ケア・指導料1・2
	婦人科特定疾患治療管理料
	腎代替療法指導管理料
	一般不妊治療管理料
	生殖補助医療管理料2
	下肢創傷処置管理料
	外来放射線照射診療料
	外来腫瘍化学療法診療料1
	連携充実加算（外来腫瘍化学療法診療料1の加算）
	がん薬物療法体制充実加算（外来腫瘍化学療法診療料の加算）
	ニコチン依存症管理料
	療養・就労両立支援指導料
	相談支援加算（療養・就労両立支援指導料の加算）
	がん治療連携計画策定料
	ハイリスク妊産婦連携指導料1・2
	肝炎インターフェロン治療計画料
	薬剤管理指導料
	地域連携診療計画加算（診療情報提供料Ⅰの加算）
	医療機器安全管理料1・2
	在宅植込型補助人工心臓（非拍動流型）指導管理料
	在宅腫瘍治療電場療法指導管理料
	在宅経肛門的自己洗腸指導管理料
	持続血糖測定器加算及び皮下連続式グルコース測定
	遺伝学的検査
	骨髄微小残存病変量測定
	BRCA1／2遺伝子検査
	がんゲノムプロファイリング検査
	角膜ジストロフィー遺伝子検査
	先天性代謝異常症検査
	抗アデノ随伴ウイルス9型（AAV9）抗体
	抗HLA抗体（スクリーニング検査）及び抗HLA抗体（抗体特異性同定検査）
	HPV核酸検査及びHPV核酸検出（簡易ジェノタイプ判定）
	ウイルス・細菌核酸多項目同時検出（SARS-CoV核酸検出を含まないもの）
	ウイルス・細菌核酸多項目同時検出（髄液）
	検体検査管理加算（Ⅳ）
	遺伝カウンセリング加算
	国際標準検査管理加算
	遺伝子腫瘍カウンセリング加算
	心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
	時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
	胎児心エコー法
	ヘッドアップティルト試験
	長期継続頭蓋内脳波検査
	長期脳波ビデオ同時記録検査1
	脳波検査判断料1
検査	中枢神経磁気刺激による誘発筋電図
	単線維筋電図
	脳磁図（自発活動を測定するもの）
	脳磁図（その他のもの）
	神経学的検査
	補聴器適合検査
	黄斑局所網膜電図及び全視野精密網膜電図
	ロービジョン検査判断料
	内服・点滴誘発試験

検査	センチネルリンパ節生検(片側)
	経頸静脈的肝生検
	前立腺針生検法(MRI撮影及び超音波検査融合画像によるもの)
	経気管支凍結生検法
画像診断	画像診断管理加算4
	遠隔画像診断
	ボジトロン断層撮影、ボジトロン断層・コンピューター断層複合撮影若しくはボジトロン断層・磁気共鳴コンピューター断層複合撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合を除く。)
	ボジトロン断層撮影、ボジトロン断層・コンピューター断層複合撮影若しくはボジトロン断層・磁気共鳴コンピューター断層複合撮影(アミロイドPETイメージング剤を用いた場合に限る。)
	CT撮影及びMRI撮影
	冠動脈CT撮影加算
	血流予備量比コンピューター断層撮影
	外傷全身CT加算
	心臓MRI撮影加算
	乳房MRI撮影加算
	小児鎮静下MRI撮影加算
	頭部MRI撮影加算
	全身MRI撮影加算
投薬	抗悪性腫瘍剤処方管理加算
注射	外来化学療法加算1
	無菌製剤処理料
リハビリテーション	心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)
	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
	運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)
	がん患者リハビリテーション料
	各リハビリテーション料の初期加算
精神科専門療法	経頭蓋磁気刺激療法
	療養生活継続支援加算
	認知療法・認知行動療法1
	精神科作業療法
	精神科ショート・ケア「小規模なもの」
	精神科デイ・ケア「小規模なもの」
	抗精神病特定薬剤治療指導管理料(治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。)
	医療保護入院等診療料
	静脈圧迫処置(慢性静脈不全に対するもの)
	多血小板血漿処置
処置	硬膜外自家血注入
	人工腎臓・慢性維持透析を行った場合1
	導入期加算3
	難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する糖尿病性腎症に対するLDLアフェレシス療法
	透析液水質確保及び慢性維持透析濾過加算
	ストーマ合併症加算
手術	皮膚悪性腫瘍切除術(悪性黒色腫センチネルリンパ節加算を算定する場合に限る。)
	組織拡張器による再建術(一連につき)(乳房(再建手術))の場合に限る。)
	処理骨再建加算
	骨悪性腫瘍、類骨骨腫及び四肢軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法
	骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。)
	人工股関節置換術(手術支援装置を用いるもの)
	後縦靱帯骨化症手術(前方進入によるもの)
	椎間板内酵素注入療法
	腫瘍脊椎骨全摘術
	緊急穿頭血腫除去術
	内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術
	脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。)(及び脳刺激装置交換術、脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術)
	癒着性脊髄くも膜炎手術(脊髄くも膜剥離操作を行うもの)
	角結膜悪性腫瘍切除手術
	角膜移植(内皮移植加算)
	羊膜移植術
	緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))
	緑内障手術(流出路再建術(眼内法))

手術

緑内障手術(水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)
緑内障手術(濾過胞再建術(needle法))
毛様体光凝固術(眼内内視鏡を用いるものに限る。)
網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)
網膜再建術
経外耳道的内視鏡下鼓室形成術
植込型骨導補聴器(直接振動型)植込術、人工内耳植込術、植込型骨導補聴器植込及び植込型骨導補聴器交換術
人工中耳植込術
内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)
経鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術(頭蓋底郭清、再建を伴うもの)
鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)
鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)及び鏡視下喉頭悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
鏡視下喉頭悪性腫瘍手術
頭頸部悪性腫瘍光線力学療法
ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)
乳腺悪性腫瘍手術(乳がんセンチネルリンパ節加算1又は乳がんセンチネルリンパ節加算2を算定する場合に限る。)
胸腔鏡下拡大胸腺摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術及び胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
胸腔鏡下肺切除術(区域切除及び肺葉切除術又は1肺葉を超えるものに限る。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除及び肺葉切除又は1肺葉を超えるもので、内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴う肺切除)
肺悪性腫瘍及び胸腔内軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法
胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
縦隔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
内視鏡下筋層切開術
食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、腎(腎盂)腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、尿管腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、膀胱腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)及び腸腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)
胸腔鏡下弁形成術及び胸腔鏡下弁置換術
胸腔鏡下弁形成術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
胸腔鏡下弁置換術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
経カテーテル弁置換術(経心尖大動脈弁置換術及び経皮的大動脈弁置換術)
経カテーテル弁置換術(経皮的肺動脈弁置換術)
経皮的僧帽弁クリップ術
胸腔鏡下心房中隔欠損閉鎖術
不整脈手術(左心耳閉鎖術(胸腔鏡下によるもの)に限る。)
不整脈手術(左心耳閉鎖術(経カテーテル的手術によるもの)に限る)
経皮的中隔心筋焼灼術
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術(リードレスペースメーカーの場合)
両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術(経静脈電極の場合)
両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術(心筋電極の場合)
植込型除細動器移植術、植込型除細動器交換術及び経静脈電極除去術(経静脈リード又は皮下植込型リードを用いる場合)
植込型除細動器移植術、植込型除細動器交換術及び経静脈電極除去術(心筋リードを用いる場合)
両室ベーシング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ベーシング機能付き植込型除細動器交換術(経静脈電極の場合)
両室ベーシング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ベーシング機能付き植込型除細動器交換術(心筋電極の場合)
大動脈バルーンパンピング法(IABP法)
経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)
補助人工心臓
小児補助人工心臓
植込型補助人工心臓(非拍動流型)
同種心移植術

手術	経皮の下肢動脈形成術
	腹腔鏡下リンパ節群郭清術(後腹膜)
	腹腔鏡下リンパ節群郭清術(傍大動脈)
	腹腔鏡下リンパ節群郭清術(側方)
	骨盤内悪性腫瘍及び腹腔内軟部腫瘍ラジオ波焼灼療法
	骨格筋由来細胞シート心表面移植術
	内視鏡的逆流防止粘膜切除術
	腹腔鏡下十二指腸局所切除術(内視鏡処置を併施するもの)
	腹腔鏡下胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))
	腹腔鏡下噴門側胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下噴門側胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))
	腹腔鏡下胃全摘術(単純全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃全摘術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの))
	腹腔鏡下胃縮小術(スリーブ状切除によるもの)
	バルーン閉塞下経静脈的塞栓術
	腹腔鏡下総胆管拡張症手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
	腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢床切除を伴うもの)
	胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うものに限る。)
	腹腔鏡下肝切除術
	腹腔鏡下肝切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
	移植用部分肝採取術(生体)(腹腔鏡によるもの)
	生体部分肝移植術
	同種死体肝移植術
	腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術
	腹腔鏡下膵腫瘍摘出術
	腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
	腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術
	腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
	腹腔鏡下膵中央切除術
	同種死体膵移植術、同種死体膵腎移植術
	生体部分小腸移植術
	同種死体小腸移植術
	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
	内視鏡的小腸ポリープ切除術
	腹腔鏡下直腸切除・切断術(切除術、低位前方切除術及び切断術に限る。)(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
	腎腫瘍凝固・焼灼術(冷凍凝固によるもの)
	腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
	腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
	腎悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法
	腹腔鏡下腎盂形成手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
	同種死体腎移植術
	生体腎移植術
	膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術(経尿道)
	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
	人工尿道括約筋植込・置換術
	膀胱頸部形成術(膀胱頸部吊上術以外)、埋没陰莖手術及び陰嚢水腫手術(鼠径部切開によるもの)
	精巣温存術
	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)
	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮頸がんに限る。)
	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに対して内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
	腹腔鏡下子宮癒痕部修復術
	胎児胸腔・羊水腔シャント術
	胎児輸血術及び臍帯穿刺
	体外式膜型人工肺管理料
	医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6(歯科点数表第2章第9部の通則4を含む。.)に掲げる手術
	胃瘻造設術(内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)
	乳房切除術(遺伝子乳癌卵巣癌症候群の患者に対して行うものに限る。)

手術	子宮附属器腫瘍摘出術(遺伝子乳癌卵巣癌症候群の患者に対して行うものに限る。)
	輸血管理料Ⅰ
	貯血式自己血輸血管理体制加算
	コーディネート体制充実加算
	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
麻酔	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
	麻酔管理料(Ⅰ)
	麻酔管理料(Ⅱ)
	放射線治療専任加算
	外来放射線治療加算
放射線治療	高エネルギー放射線治療
	1回線量増加加算
	1回線量増加加算(前立腺照射の場合)
	強度変調放射線治療(IMRT)
	画像誘導放射線治療加算(IGRT)
病理診断	体外照射呼吸性移動対策加算
	定位放射線治療
	定位放射線治療呼吸性移動対策加算
	画像誘導密封小線源治療加算
	病理診断管理加算2
その他	悪性腫瘍病理組織標本加算
	保険医療機関間の連携による病理診断
	看護職員処遇改善評価料48
	外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)
	歯科外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)
	入院ベースアップ評価料73

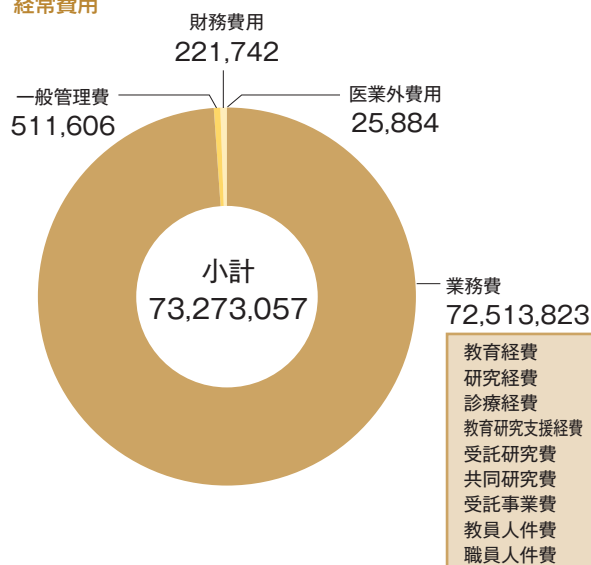
入院時食事療養の基準等
入院時食事療養(Ⅰ)

歯科特有のもの
地域歯科診療支援病院歯科初診料
歯科外来診療医療安全対策加算2
歯科外来診療感染対策加算4
歯科診療特別対応連携加算
地域歯科診療支援病院入院加算
歯科治療時医療管理料
在宅患者歯科治療時医療管理料
口腔細菌定量検査
有床義歯咀嚼機能検査、咀嚼能力検査及び咬合圧検査
精密触覚機能検査
歯科画像診断管理加算1・2
手術用顕微鏡加算
口腔粘膜処置
う蝕歯無痛の高洞形成加算
歯科技工士連携加算1及び光学印象歯科技工士連携加算
光学印象
有床義歯修理及び有床義歯内面適合法の歯科技工加算1・2
上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科診療に係るものに限る。)、下顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科診療に係るものに限る。)
頭頸部悪性腫瘍光線力学療法(歯科診療に係るものに限る。)
歯周組織再生誘導手術
手術時歯根面レーザー応用加算
広範囲顎骨支持型装置埋入手術
歯根端切除手術の注3
レーザー機器加算
歯科麻酔管理料
口腔病理診断管理加算2
クラウン・ブリッジ維持管理料
歯科矯正診断料
歯科口腔リハビリテーション料2
CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー
顎口腔機能診断料(顎変形症(顎離断等の手術を必要とするものに限る。))の手術前後における歯科矯正に係るもの)

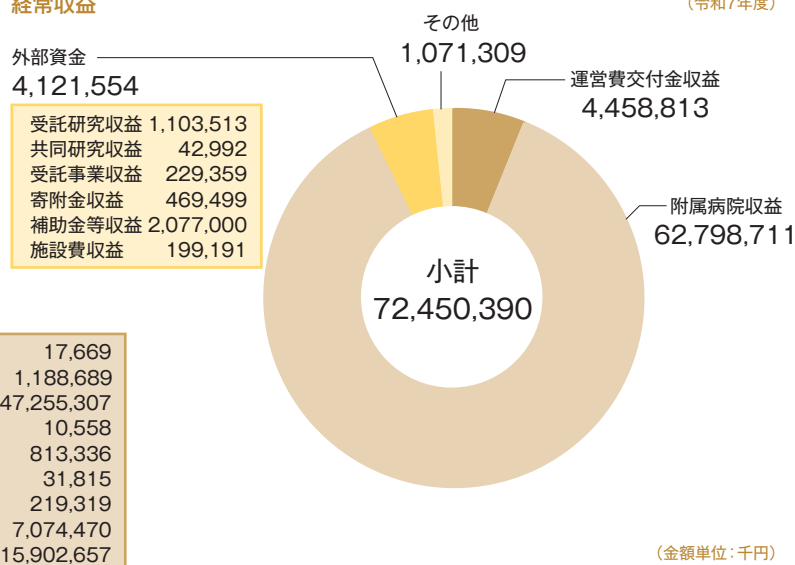
経理状況

(1) 経営状況

経常費用



経常収益



(金額単位: 千円)

※単位未満は切捨のため、円グラフの計算が合わない箇所があります

(2) 外部資金受入状況

(令和7年度)

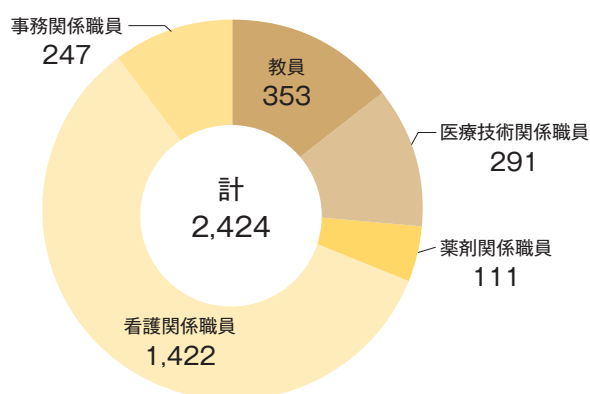
事項	医科		歯科		別府病院		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
受託研究(一般・臨床)	88	254,535	1	9,100	1	36	90	263,671
受託研究(治験)	341	908,036	0	0	4	503	345	908,539
共同研究(一般・臨床)	14	88,957	0	0	0	0	14	88,957
寄附金	345	247,022	7	9,750	15	11,550	367	268,322
科学研究費補助金(文科省)	180	295,450	43	89,730	11	17,030	234	402,210
科学研究費補助金(厚労省)	2	10,579	0	0	0	0	2	10,579
AMED委託費	26	209,733	0	0	3	4,575	29	214,308
補助金	34	2,274,682	1	6,151	3	50,600	38	2,331,433

※本院の研究者が研究代表者を務める研究課題に限る

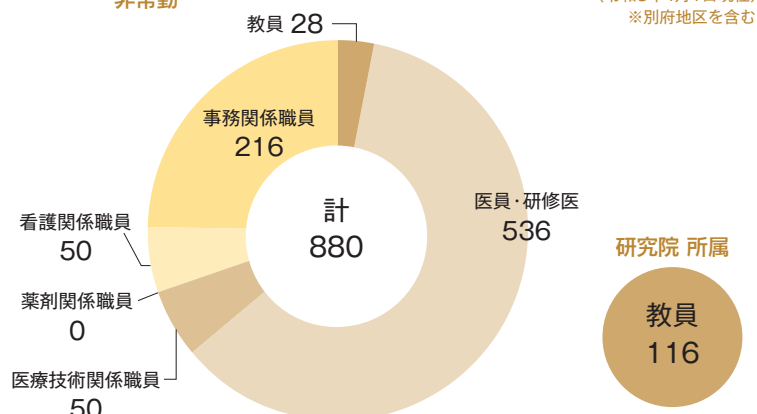
(金額単位: 千円)

職員現員表

常勤



非常勤



(令和8年4月1日現在)

※別府地区を含む

研究院 所属

教員
116研究院教員数は、医学研究院・歯学研究院（臨床系）所属で外数
(単位: 人)

施設

(1) 福岡地区(九州大学病院)

(令和8年4月1日現在)

敷地面積		建物面積										計	
病院地区	病院	鉄骨鉄筋コンクリート造		鉄筋コンクリート造		鉄骨造		煉瓦ブロック造		木造		建築面積	延床面積
		建築面積	延床面積	建築面積	延床面積	建築面積	延床面積	建築面積	延床面積	建築面積	延床面積		
308,705	172,777	17,619	135,153	16,466	58,702	1,884	1,899	40	40	45	45	36,054	195,839

(単位: m²)

(2) 別府地区(別府病院)

(令和8年4月1日現在)

敷地面積		建物面積										計	
別府地区	別府病院	鉄筋コンクリート造		鉄骨造		煉瓦ブロック造		木造				建築面積	延床面積
		建築面積	延床面積	建築面積	延床面積	建築面積	延床面積	建築面積	延床面積	建築面積	延床面積		
100,217	68,696	9,578	24,565	1,032	1,819	10	10	82	82			10,702	26,476

(単位: m²)

*職員宿舍含む